

令和4年度 第3回 日本診療放射線技師連盟 理事会議事録

日時：令和4年10月3日(月) 18:00～19:40

会場：Web 開催

出席者 理事長：芳士戸治義

副理事長：丹羽政美、中上康次

理事：上田克彦、江田哲男、江藤芳浩、江端清和、大内幸敏、小川清
界外忠之、菊池克彦、木口雅夫、木暮陽介、白木尚、園田優
高橋俊行、田中功、富田伸生、富田博信、中村勝、中村泰彦
西小野昭人、西川祝子、山本英雄

監事：松原馨

陪席者：畦元将吾

欠席者 理事：児玉直樹、船水憲一

司会進行：江田哲男

書記：谷本恵子

(敬称略)

1 業務報告・周知事項(報告期間：前回理事会～本日)

1. 活動報告(木暮理事)

2022年8月22日(月) 岸田文雄と国政を語る会に出席

2022年8月29日(月) 根本匠シンポジウムに出席

2022年9月16日(金)～18日(日) 第38回日本診療放射線技師学術大会にて連盟
ブース設置

2022年9月27日(火) 故安倍晋三国葬儀に出席

※(公社)東京都診療放射線技師会会誌に日本診療放射線技師連盟ニュース掲載依頼

2. 情報システム報告(木暮理事)

－自民党入党のご案内 1023人(2022年1月15日付)

－日本診療放射線技師連盟ニュースを毎月掲載

－令和4年度第2回議事録を掲載

－会員・決済管理システム導入について作業中。もう一社とも打ち合わせし、より価格帯が低くよりサービスの良いところを検討中だが、いずれにしても連盟の会費の納入状態が非常に悪く導入が難しい状況になっている。

3. 会計報告（木暮理事）

- 連盟会員数は 1049 名(2022 年 10 月 2 日時点)
2022 年度の年会費納入状況は 72 件、寄付は 32 件
- 連盟残金：483,719 円(2022 年 10 月 2 日時点)

- 芳士戸理事長
会費納入の件、中澤前会長のときは連盟事務所が技師会事務所と同じ場所だったので技師会事務の方に手伝っていただき振込用紙を送ることができたが、選管から事務所を一緒にしてはいけないという指摘があり、人手もないことから、振込用紙を送るといいう作業が難しい。
- 木暮理事
審議事項で話をする予定だが、江端理事にお願いし、会員の皆様から会費をいただけないか動いている。会費が集まり、会員・決済管理システムが導入できればマイページから会費納入状況の閲覧等も可能となる。しかし、現段階では初期投資費用がなかなか集まらないといった状況である。審議事項で江端理事よりご提案がある。

4. 国政報告（畦元議員）

- 畦元議員より国政報告がなされた。

5. 日本診療放射線技師会報告（上田理事）

- 新型コロナウイルス感染症の拡大の折にワクチン接種の打ち手になることを提案され報告書の中に名前が載った。現時点ですぐにということではないかもしれないが（現在は緊急事態ということでやっている）、法律として掲載するという方向で進んでいると聞いている。役割が増えてくるが、ぜひご協力お願いしたい。
- 看護師や介護士等のところから始まった処遇改善について、診療放射線技師を含め技術職も処遇改善対象となったところである。医療施設の中で事実上は看護師を中心とした処遇改善になりつつあるということはよく聞いている。先日 JART と職域団体や養成施設との団体懇談会においてぜひこの処遇改善について各医療施設のなかでしっかりアピールできるように助けてほしいということがあった。全国国立大学放射線技師会の会長とお話し、コロナの中でも我々がしっかり活躍していたり、リスクも高かったというのもエビデンスがないか、ということで探したところ、海外の報告（ドイツ）では診療放射線技師は ICU の勤務者と同等のリスクがあるということだったり、米国だったと思うが、コロナに対するリスクもベスト 10 に入っていた。我々は医師、看護師と並んでリスクの高い役割を担ったという証明がされているので処遇改善というところで各医療施設においても説明いただけたらと思う。
- 原子炉については、畦元議員と一緒に研究原子炉を視察し、先ほど述べられたような

活動について我々も大きく関わっていくということになると思う。現在のところ治療に用いる放射性同位元素の投与を我々はまだできないが、検査に用いるものはどんどん拡大していくと思う。我々の役割を広くアピールしてきたところだが、原子炉規制庁から職員募集ということでぜひ診療放射線技師の方に永久就職をしてほしい、人材が不足しているので我々のような知識や経験がある人は是非ということ言われている。現在のところ国立病院機構から出向の方が例年いたが一時期途絶えていた。再び出向で対応していただき様子を見てさらに拡大できればと思っている。

- － その他の省庁とも関心を寄せていただいている、先ほど紹介のあった文部科学省における小、中学校の放射線関連授業の教員についてはまず試して数名の方が試験に合格し、実際に試してみるということになったと聞いている。
- － 畦元議員が政務官になられたので我々診療放射線技師会顧問の立場を自動的に辞任いただいた。国務大臣、副大臣、政務官の行動規範に則り、公共の利益のために働くものであるということで、我々と関係が深いというところでは役職はつかないこととなっている。これは前回の JART の理事会にて報告した。
- － 11 月ごろに自民党社会保障審議会の要望懇談会があるが、我々も要望したいと思っている。
- － 畦元議員の政経フォーラムには我々も参加し、しっかり勉強させていただきたいと思っている。

6. 広島県連盟報告（中上副理事長）

- － 10 月 30 日に自民党広島県連主催の政経文化セミナーがあり、広島県の畦元事務所に参加券 100 枚ほど届いている。先日そのセミナーの前に政策要望を聞く会が催されるといふご案内が届いた。各支援団体が 2 分ずつ政策要望を発言する時間が与えられるという内容であった。広島県連の主催なので広島県診療放射線技師会から広島県の議員に要望するという形になると思う。畦元議員も広島県連所属なので公の場で広島の診療放射線技師会から畦元議員に要望するという形になるのではないかと思う。以前広島 5 区の衆議院議員寺田みのる先生が内閣総理大臣補佐官（現在は総務大臣）になられたとき、広島県診療放射線技師会から寺田先生に対して要望書を作り、内容的には診療放射線技師を定員制にしてほしい、被ばく教育を強化してください、特に広島は被ばくに対して敏感で風評被害が非常に多いということを行い、広島県の団体として広島の先生にわかってもらいたいという内容をお話した。皆様からの要望がなければ今回も同じような形で広島県連に伝えようと思っている。

7. 第 38 回日本診療放射線技師会学術大会での連盟ブース報告（中上副理事長）

- － のぼりを持っていき、前日入りした江田理事にブースの設置をしていただいた。ブース運営には江田理事、白木理事、宮崎県竹下先生、山口県小田先生にお手伝い頂いた

のでほぼ無人になることはなかったのではないかと思う。初日は式典の合間に畦元先生に足を運んでいただき、その都度来られた技師の方々と写真を撮っており、畦元先生と写真を撮りたいという方が結構いた。著名な方々と写真撮影をしていただき SNS で発信した。これを繰り返すことで広報としての役割も果たすことができたのではないかと感じている。

- － 活動報告会を見ていたという方も来られた。SNS や Web をきっかけに興味を持ったという方、若い方でも政治に興味をもったという方が多く来られた。今後も Web を使った活動をやっていけばいいのではと感じた。連盟という団体を全く知らなかったという方や、畦元先生が診療放射線技師だったということを知らなかったと言われる方もいた。もっと周知徹底広報を続けていきたい。
- － 畦元将吾活動報告会を選挙前に沢山開催したが、今後もやっていければと思っている。著名な先生をゲストとして呼んでいただけて開催し、一人でも見る人が多ければそれなりに興味を持っていただけていると感じている。地道に活動し、少しでも多くの方に知っていただければと思いますのでこれからも頑張っていきたい。
- － 今回のブースでその場で黨員になっていただいた方、継続黨員を含め 5 名の方から 9 名分の党費を頂き、預かり証を書いて振り込み済みである。帰ってから黨員になるという方もいた。今後連盟に入りますという方もおられ、メールが届いていた。隣に来年開催される熊本県のブースがあり、来年も連盟のブース作ってほしいとの願いをした。再来年の沖縄のブースの隣に連盟のブースができると思うのでまたよろしくお願ひしたい。

2 審議事項

1. 役員交代について（芳士戸理事長）

JART の役員改選により、JART の新理事には連盟の理事にもなっていただきたい。また、JART の理事を今回退任された方も連盟の理事として登用させていただき。

－ 木暮理事

JART 理事、監事を除いて 25 名いらっしゃるが、全員の連絡先メールアドレスがわからない。江端理事、25 名の JART 理事のアドレスを教えてください私の方で連盟の理事名簿に入れさせていただきたい。選管に氏名を提出する必要はないが、現在の会則では 18 名の理事となっているので改訂しなくてはいけない。会則改訂すると選管への届け出が必要となるので、人数名簿が確定したら速やかに会則変更の手続きをとりたい。JART 理事の方がそのまま連盟理事になっていただけるのなら、JART 地域理事の方を教えてください。

江端理事から連盟の会費納入等について話があるが、連盟支部長の会議を開催するにあたって連盟支部長の交代に関して不明なところがある。都道府県によっては JART 会長だった方が退任され連盟支部長に移行するというケースが多いと思うが、

連盟事務局に届け出が来ないためメールをしても届かなくなっていることもある。
可能であれば JART 地域理事の方に個別に連盟支部長の名簿をお渡しするので確認
していただきたい。

－ 芳士戸理事長

地域理事、新理事、県代表等色々いらっしゃるので、組織をわかるようにしないと
いけない。各県に情報をきちんと流すようにしたい。各県どの程度人数がいるのか
支部長が責任をもって管理するというのを次回審議事項としてあげる。

－ 江端理事

木暮理事から JART 地域理事へメールをとの話があったが、可能かどうかの確認を
していただきたい。JART のアドレスだと、@後ろが JART ドメインのアドレスと
なる。そうすると役員が変わったとたんにメールが繋がらなくなってしまい困る。
もしお伝えさせていただくことに許可が得られれば連盟としては個人アドレスを
把握された方が良いのではと思う。

－ 芳士戸理事長

連盟としてのドメインをもったアドレスを配布するのはだめか。

－ 木暮理事

連盟のドメインは一部あるが今使っているのが理事長含めて数名となっている。連
盟のドメインを使用するにしても元となるアドレスを頂かなければならず、個々の
ドメインは作れない状態である。

－ 芳士戸理事長

では個人のアドレスとなるのか。

－ 上田理事

個人のアドレスは個人の許可が必要であろうから、JART 理事の間は JART のアド
レスでいいのかと思う。江端理事、私の名前で連盟の理事に就任いただけるか確認
していただきたい。

－ 江端理事

対象は監事と外部理事以外の全役員ということでよいか。

－ 上田理事

長く役員をやっていただいている方はよく理解して頂き活動されているが、新しい
理事の方は様子がわからないかもしれないので念のためお願いしたい。

－ 江端理事

お伺いは JART として連盟の理事に就任いただけるかというお伺いでよろしいか。

－ 上田理事

私個人からで大丈夫である。

連盟会則で理事の人数把握必要ということだったが、ある程度幅(18 名から 25 名と
いうような)をもたせた数ではどうか。

- － 木暮理事
今現在会則は 18 名以内となっている。
- － 上田理事
では 30 名以内と大きな数字にしておけば問題ないということでよいか。
- － 木暮理事
仰るとおりである。

江田理事

上田会長から役員に関しては現状よりも多い人数で届け出すという意見があった。こちらも含めて、現 JART 役員の方、または前理事の方でご協力いただけるという方もいらっしゃるかもしれないので、それも含めてご承認いただきたい。

承認された

2. 自民党党員入会（党費納入）について（江田理事）

連盟からということで各都道府県の自民党党員費未払いの方にメール発信をということで木暮事務局長からご指示いただき、8 月 31 日メール発信した。未払い者数とメール送信者数にかなり差があるが、自民党員申込の際にメールアドレスの登録がなく住所のみの方が圧倒的に多かった。メールを登録されている方、もしくは個人的にメールアドレスを把握している方にメール発信させてもらった。

今回提示している情報を各支部長宛に共有しなければ、各支部長はご自身のところに何名党員がいて何名未払いか把握できないと思う。実際は約 1300 名が未払いだったが、メールの登録者数は 100 名程度、個人的に把握している 40～50 名合わせても 160 名程度しかない。ぜひ名簿の情報を支部長宛に共有いただけるような仕組み、JART の地域理事が担当するかどうかは審議していただきたいと思うが、なんとか会員情報をメールで把握していくような仕組みを考えていただきたい。

8 月 31 日のメール発信後納入していただけているようなので、メールアドレスさえ教えていただければこのような取り組みを私の方でさせていただくのでぜひ情報を集めていただくようご協力いただきたい。

- － 江田理事
自民党の党費の納入状況について説明があった。こちらについては各地区、ブロックごとに情報共有をしたいという提案がある。承認でよろしいか。
- － 木暮理事
自民党入党になるので、JART 理事にというより連盟支部長が各地域の党員獲得というのがスムーズではないかと考えている。
連盟支部長と事務局がやり取りした際に、自民党員が何名いるかの質問があっても

連盟事務局では回答できない。この回答は畦元事務所の回答となる。連盟事務局と畦元事務所の情報共有が重要になってくるのではないかと考えている。節目節目に畦元事務所から情報をいただくことはあるが、メールアドレスがないと先に進めない。連盟事務局、畦元事務所、連盟支部長の3者間でうまく情報共有ができればと考えている。

－ 江端理事

自民党員党費未納の情報について、支部単位でしか集めていないが、連盟の理事会のメールで共有するのはいかがか。

－ 江田理事

反対意見がないようなのでそちらで進めていただくということをお願いしたい。メールアドレスの登録がされてない話がでたので今後拡散させていく意味でも合わせてご案内していただくのはどうか。

－ 江端理事

連盟支部長には党員や連盟員の名簿は共有してはどうかというのを次回ご議論いただければ話は進みやすいと思う。

－ 上田理事

今回は12月になり、畦元先生が選挙区に入れるかどうかは今されていることなので、各連盟支部長に畦元先生の許可を得られた自民党員の名簿と連盟名簿を突き合わせて各連盟支部長の責任で一回整理してすべての方に一から再登録していただくことをしなければ自民党員が集まらないのではないかとと思うがどうでしょうか。

－ 畦元議員

連盟に名簿をお渡しするのは問題ない。

－ 芳士戸理事長

私や松原監事が畦元事務所に行つてすり合わせやっても構わない。

－ 上田理事

各連盟支部長にアドレスを調べてくれないかとお願いした方がよいのでは。

－ 丹羽副理事長

畦元事務所から岐阜の支部長には情報を共有してもらい、83名の党費を預かっているのでまたお渡ししたい。

Googleフォームから党員を申し込むときはメールアドレス必須となっているのでそちらを使ってもらえばアドレスは確実に把握できるのではないかとと思う。

－ 木暮理事

ここで承認されたら、連盟支部長に自民党員の情報をパスワード付きでお送りしようと思う。連盟支部長会議を開催したいと思っている。11月10日の畦元先生のパーティーへの参加と自民党員のアドレス等のお願いをしたいと思っている。メールでのお願いだとわかりづらいところがあるので連盟支部長会議開催時に、名簿を詰

- めてもらえないかというお願いをしたいと思っているがいかがか。
- － 上田理事
宜しいかと思う。10 月中にはパーティーのこと等お願いを含めてやってあげばいいのかと思う。
 - － 木暮理事
10 月末でも事務局としては大丈夫だが、連盟支部長が確定していない都道府県がある。JART 理事に連盟理事にもなっていただきたいが、各 JART 地域理事に連盟支部長名簿をまとめていただきたい。連盟支部長の名簿に関してはメールが届かなくなっているところや不在のところがある。JART 地域理事に連盟支部長名簿を渡すので、確認していただきたい。連盟支部長が確定すれば早急に連盟支部長会議を開催できると思う。
 - － 上田理事
江端理事から発信していただく予定のメールの中に記載して協力してもらうことにしないといけない。
 - － 界外理事
私は JART の中日本地域理事、三重県の会長、三重県支部長と兼ねている。先ほどから支部長といわれているが、各県で支部長と地区技師会会長が別のところもある。JART は地域理事がきちんとあって自分がまとめる地域は認識しているが、連盟という地域という組織はあるのか。
 - － 木暮理事
地域理事は JART の地域理事であり、今回 JART 地域理事の方々に連盟支部長の正確な名簿を作るお手伝いを頂けないかということでお願いをしたいと思っている。今回のみのお願いである。連盟支部長が確定すれば交代時に引き継ぎをして頂けるのだが中澤前会長の時から引き継いでおり連盟支部長がいないところがある。連盟支部長のいない都道府県の地区技師会会長と連絡を取ろうにも会長も交代しており連絡が取れない状態というのが現状である。
 - － 江端理事
連盟支部長の名前とアドレスを教えてくださいませんかという形で各都道府県会長宛に私からなげましょうか。
 - － 上田理事
それも一つの手だが、今までもそれはやっていて情報が得られない。
 - － 界外理事
地区技師会会長に投げるよりも JART 地域理事に投げた方がいいと思う。確実に情報を集められると思う。地域理事はその地域を把握しているので地域理事を使ってもらう方がいいと思う。
 - － 木暮理事

江端理事に最新の連盟支部長名簿を送るのでそれを使っていただきたい。

ー 界外理事

私は JART の地域理事がやった方がいいと思うが、この場におられる他の地域理事の方々は協力いただけるかどうか確認をお願いしたい。

問題なしということで確認が取れた。

江田理事

リストは芳士戸理事長、松原監事で確認していただき修正をしていただき、それを木暮事務局長から江端理事に提出して頂く。江端理事から JART 地域理事の方々に協力を仰ぎながらリストの説明を各地区の会長へ連絡をして連盟支部長の確認をしていただくということでのよろしいか。以上のことで進めていくということ承認いただけるか。

反対意見なしで承認された。

3. 連盟会費納入について（江端理事）

連盟会費についても未納の方が多くいらっしゃる。2 年未納の方についてはこれからメールの発信をさせていただこうと思っている。連盟の会員数は 1 0 4 7 名との話があったが、手元にあるのが 9 5 0 名の名簿である。メール登録者数が 800 名なので 800 名のうち直近 2 年未納の方に連絡させていただこうと思う。

優先すべきは党費の獲得だと思うので、まずは党員の方を集めていただいて、会費未納メールが届いたら早めに支払うようにと連盟理事の方々にもお口添えをしていただきたいと思う。こちらの方は粛々と進めていきたい。

江田理事

連盟会費納入方法については江端理事に進めていただくということでのよろしいか。

反対意見なしで承認された。

4. 睦元代議士政経フォーラム開催準備について（芳士戸理事長）

11 月 10 日木曜日、ANA インターコンチネンタルホテルにて 18:30 から開催する。

江田理事

承認というよりも進めるという形で承認とさせていただく。

首都圏のみなさまには広報を強くお願いし、賛同していただければと思う。

— 芳士戸理事長

HPにも掲載して案内したいと思う

5. 連盟支部長会開催について（木暮理事）

連盟支部長から、連盟理事会は年4回開催していて連盟ニュース以外にもいろんな情報が発信されているのに対し、連盟支部長の方々には連盟ニュースは届くがどういう状況になっているかよくわからないという声を頂いていた。各連盟支部長には選挙のときに地元の政治家のところへ足を運んでもらったり、色んな貢献をしてもらったりしている。そういった意味で連盟支部長の方々を集めた会議の開催も必要ではないかと前回の理事会でも少し言われたかと思う。そこで連盟理事会と違う月に連盟支部長会を開催し、同じような内容を情報共有したいというのが事務局としての思いである。今回連盟支部長の名簿が出来上がったら10月下旬そうそうに連盟支部長会議を開催させていただいて、役員、連盟会員のお話、畦元先生パーティーにもぜひ参加していただきたくお願いをしようと思っている。

いずれにしても連盟支部長の名簿ができれば10月中旬、下旬にでも開催したいと思っている。

開催の方向について承認された。

6. その他

— 芳士戸理事長

皆さんご協力いただきありがとうございます。皆さんがかかった経費に関しては木暮事務局長に必ず請求してほしい。経費としてこれだけ活動しているところを選管に見せないといけない。少額でも構わないので自腹でなくぜひ請求をお願いしたい。

— 松原監事

理事の方々のアドレスの件、JARTのアドレスを使っている方が交代されるとアドレスが使えなくなるというのでできればプライベートのアドレスということだったが、プライベートのメールアドレスを公表したくないという方もいらっしゃるのでもしそういう方がいらっしゃったら連盟用にgmail等でアドレスを新たに作っていただくのはどうか。

木暮事務局長への質問、会費の件年度変わると次の年度で払う人がいないということだったが、例えば5年分納付等は可能か。可能であれば広報したらどうか。

— 木暮理事

数年分納入は可能である。

ただ自分が何年度分払ったか把握できていない方が多い。数年分まとめて払う場合に

は振り込みの際、何年度分もしくは寄付という記載をお願いしたい。

－ 松原監事

党員費のまとめ払いは可能か。

－ 畦元議員

それはできません。カード引き落としはできるようにしようと思っている。

－ 界外理事

党員の件、検査技師会にもお願いするというのはいかがでしょうか。

－ 畦元議員

お願いするのは可能で、党の方から何か言われるということはないが、すでに宮島先生経由で入っている方もいると思う。私自身もお願いしようと思っていた。

今後の予定

第 4 回理事会：2022 年 12 月 5 日（月）18:30～

3 理事会総括(丹羽副理事長)

第 3 回理事会の総括を述べられた。

以上